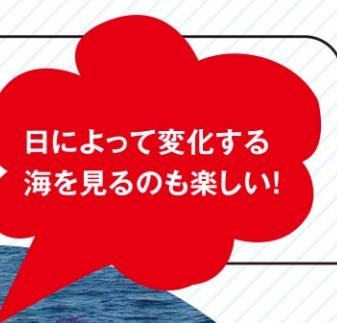


秋田県で開催された能代宇宙イベントにて模擬人工衛星を投下している様子。



サークルの星!

キラッと光るサークルや
活躍する学生をクローズアップ!



ロケットサークル

スキルを生かして 一つのモノを作り上げる

ハイブリッドロケットと呼ばれるロケットの製作目標に、現在は市販の固体燃料を使って打ち上げるモデルロケットや、「CanSat(カンサツ)

ト)」と呼ばれる小型惑星探査機を製作。設計から、製作、加工、プログラムの作成、安全管理や打ち上げまで、すべて学生が主体となって行っています。必要なソフトに関する知識は、上位年次の先輩が勉強会を開くなどして後輩に伝授。また、小学生向けのロケット教室も不定期で実施しています。「メンバーそれぞれがスキルを生かして、一つのモノを作り上げる点に魅力を感じます。だから作ったものが動いた時は感動します。昨年行われた能



ロケットのボディを制作するための素材を加工中。



自分の手で作り上げたものが動き出す瞬間は感動的です!

代宇宙イベントでは、初めて CanSatが動きました。動いたチームは数少なかったのでうれしかったです」と代表の安河内貴彬さん(工学部4年)。メンバーは工学部の学生を中心ですが、他学部からの参加もOKとのこと。「座学だけでは学べないモノ作りを実践できる場です。探究心や、何かを作ることを楽しいと思う気持ちを、ぜひロケットサークルで發揮してください!」。

活動場所／工学部1階マシンワークショップ
活動日／毎週月曜
メンバー数／17人

Jackpot

笑顔を引き出すパフォーマンス

ボールや輪などの道具を空中に投げる曲芸「ジャグリング」の練習を楽しんでいます。練習成果は、Jackpot主



メンバーはほぼ全学部から所属。「多

趣味な人が多いです」と渡辺さん。いよいよとした雰囲気です。ぜひ遊びに来てください」。できなかつことができるようになる、成果が分かりやすい点も魅力の一つ。パフォーマンスを見てくれた人たちの喜ぶ笑顔にも、やりがいを感じるそうです。

活動場所／中部講堂前
活動日／毎週水曜・日曜
メンバー数／25人

長崎大学女子端艇部

力を合わせて大海原に漕ぎ出そう

女子端艇(カッター)は、漕ぎ手6人、艇長、艇指揮を合わせた8人で1kmのタイムを競う競技です。メンバーは水産学部生で構成されており、船や海が好きな人にとって魅力的な部活。主に毎年11月の新人戦と5月の全日本大会に向けて練習しています。2019年は、全日本カッター競技大会で準優勝、西日本新人カッター競技大会で優勝と



個性豊かなメンバーは先輩・後輩みんな仲良し。勉強も頑張っています。



体力がついて健康的な体を維持できるほか、海峡や船の仕組みなどの知識も身に付きます。

活動場所／時津港
活動日／毎週木曜・金曜・土曜
メンバー数／10人

さまざまな学部からメンバーが所属。新歓ドライブ、忘年会、成人祝いなど、イベントも充実しています。

長崎大学器械体操部

憧れのあの技にも挑戦できる!

実際の競技用器具を使いながら、床、跳馬、鉄棒、段違い平行棒で習得したい技を練習。現役部員は2年生と3年生を合わせて14人ですが、4年生や大学院生などたくさんのOBも参加するため、真剣な中でもぎやかな雰囲気なのだと。部長の成平幸美さん(教育学部3年)のお話です。「部員のほとん



いる方は、ぜひ一度体育館に来てください。高校生の頃と比べると、大学では体を動かす機会が少なくなってくると思います。適度に運動したい、新しいことを始めたい、充実した大学生活を送りたいという方にもお勧めです。他大学との合同合宿などもあるので、交流の幅も広がりますよ」。

活動場所／総合体育館2階メインフロア
活動日／毎週月曜・木曜(16時半～20時)
土曜(15時半～20時)
メンバー数／14人

※取材時期は、学生団体の活動については禁止していました。